

令和3年度第2回四万十町社会教育委員会（8月25日）会議録要旨

日 時：令和3年8月25日（水）10:00～12:00

場 所：東庁舎1階多目的大ホール

委 員：谷口、金子、山本、今西、中脇

事 務 局：山脇教育長、（教育委員会）、林課長、味元副課長、森主任（生涯学習課）
大元政策監、大河原室長、西尾主査、松下主任（文化的施設整備推進室）
河原主任（まちづくり推進室）

資 料：文化的施設整備事業関係団体「サービス計画」等説明資料
四万十町文化的施設サービス計画(素案)8.24 修正版
文化的施設（仮称）整備推進事業「意見公募手続」説明資料

■ 議事録

大元政策監より説明

- ①これまでの取り組み
- ②今後の主な予定

西尾主査より説明

- ③意見公募の結果について

意見公募の内容・回答や事業費・財源内訳等は資料で読んでくださいと案内

大河原室長より説明

- ④サービス計画(素案)について

意見公募手続資料で示した「4つの機能」等についても説明

【質疑応答】

（中脇委員）

本当にここまで来ているんだという実感があつた。合併した当初は図書館の図書費も少なかった。ここまで文化的施設整備事業が大きく動いていることが感慨深いと思った。

郷土資料の展示について各地域への分散を検討しているとのことだが、各地域の現状（いまできているのか等）について疑問に思った。これからだと思うが、できていなければまた予算がかかるのでその見通しを伺いたい。

HPに掲載された意見公募もみた。予想以上に賛成意見や深い意見も多かった。多くの人が期待している。期待値も高い分、進めていくところで負担も大きいのではないかと感じた。

「自分たちが損をするから。税金が高くなるから。」という理由で反対の署名をしたという人と話をした。文化的施設ができることで、損をするのではなく、自分も家族も得をするとわかっていく動きがほしいと感じた。「私の一冊」を紹介するなど、町民の本や美術品との思い出を出していくのはどうか。

（林課長）

郷土資料の現状について、郷土資料館として展示しているのは旧大正町の資料館のみ。窪川・十和についても多くの郷土資料の保管はしている。だが、展示において課題が非常に多い。それについては遊休施設などを念頭において、活用については地域と相談しながら地域で保存していきたい。新たな文化的施設については保存というより活用していく施設。複合施設である利点を生かしながら展示をしていきたい。

（大元政策監）

パブコメの意見については我々も好感触だったと感じた。ただ、言われたように期待値が高い反面、負担が大きくなるのではとご心配もいただいているが、我々としては期待にお答えするしかないという思い。しかし、施設を運営していくにあたっては、お金の負担や職員の負担なども含め、継続していくことが大事なので、サービス計画のなかで継続していける仕組みを見極めていきたい。

3月には反対の嘆願書も出て危惧はしていたが、意見公募では賛成の意見も多かった。そういったところで「利用者だけの施設ではない」というところを広報も頑張って伝えていきたい。4月以降は特に広報に力も入れてきた。継続的に取り組んでいき、皆さんに関わっていただく、知っていただくよう努めたい。

（大河原室長）

歴史的資料のモノのほうについては、意見公募で「古文書や道具類の保管は納めきれないので、現状の場所でいいと思うが、管理の方法にも目を向けてください。」という意見もいただいた。各地域での保管や活用を検討していきたい。

サービス計画の素案 p.1 下部に「歴史的資料は文化的施設に一部分を「展示」し、今後の収蔵や活用方法は引き続き町において望ましいあり方を議論していきます。」としているので引き続き、ご意見を伺いながら進めていきたい。

期待値が高く、全部はやりきれないが、可能性がたくさん見える部分もある。0歳児～高齢者までこんなことができると提案もできるが、町民側からの提案も伺いながら、今後の展開を図りたい。

「私の一冊」の紹介もぜひおもしろいのでやっていきたい。

（山本委員）

旧町村単位でつくられた莫大な量の歴史的資料等がある。その図書について文化的施設で展示・保管してほしい。

(林課長)

郷土資料については「四万十町の大切な宝」として適切に町で保管していきたい。
行政資料についても保管して、合併後の四万十町史を作る必要があるので生かしていきたい。

(谷口委員)

15 億の予算をもってすすめているが、世の中の傾向としても、高知市にオーテピアもでき、近隣でも梶原や土佐市、香南市なども取り組んでいる。世の中のこの流れの中で、四万十町も計画を進めている。担当部署はその流れをどう認識しているか。

(大元政策監)

室長は津山市の図書館の館長としてこれまで関わってきたが、それ以外の室のメンバーはほぼ今年からの担当で、戸惑いながらも進めてきた。話を聞いたり、事例をみる中で、そもそも図書館・美術館の老朽化はもちろん感じた。だが、そもそも老朽化等の問題以上に施設の役割やあり方等の変化を感じてきている。一方でこれまでの図書館の在り方で捉えている方も多く、そういった人はこれまでの規模でいいという人もいる。そういったギャップをどう埋めていくかが課題。施設が完成して何年後かに「建ててよかったね」と言われる方向にもっていきたい。

(大河原室長)

図書館の可能性をずっと感じてきた。ここをもっとこうやれば未来につながるということ等感じてきた。だが、図書館がやるから育つのではなく、町民が活用するから育つ。様々な機能が混じりあうことで、可能性の土壌をつくり、土壌ができたときに四万十町民の生活がほんのちょっと豊かになるのではないか。郷土資料は過去と現在をつなぐ結節点となる。実際に町の変化を感じられるかは分からないが、10年20年で変わってきたかなを実感してもらえたらと思う。

(谷口委員)

四万十町にその素地はあるか。

(大河原室長)

素地はどこにでもあるが、四万十町自体に可能性がある。

(谷口委員)

コロナ禍だがコミュニティ機能などを持たせ、重複される機能の部分で化学反応をおこさせてほしい。

(金子委員)

歴史資料について、2階の図面をみるとそちらに展示されるようだが、1階には置かないのか。郷

土資料、行政資料などを見るため、自分も図書館を利用するのだが、1階に並んでいたほうがよいのではと思う。

休館日についても、学校の行事の代休日が月曜日だったりするので、他の曜日も検討してほしい。運営していくにあたって町民からの協力が重要。今も子ども司書の企画等があるが、それを体験した子どもたちが単発で終わるのではなく、さらに運営にかかわれる仕組みがあればいいのではと思う。職場が本町にあるので周辺住民説明会にも参加し、ある区長さんが住んでいる人の反対意見を言っていたが、関係がないから無関心という人も多く、だから十何億に反対しているように思う。意見公募に町民から多く意見が集まっていることを伝えるのがよいのではないかと。無関心層は変えられないかもしれないが、色々調べた上で反対の意見を持っている人には響くかもしれない。「オーテピア」のような愛称を早く募集すべき。いつ募集のか。広報含めて愛称を募集したらどうか。

(林課長)

地域資料の展示について、マニアックなものについては奥にあることが多いが、地域資料は手前に置く考え。四万十川や文化的景観については入り口におき、目につきやすいところに置くなど工夫していきたい。

子ども司書について、人数は減っている傾向があるが、今年はわりと多い。体験後の感想文からも本好きな子がさらに本が好きになる様子が伺えている。次のステージがあるとよいが職場体験くらしがなく、図書館側として構えることができていないので、検討したい。

休館日についても今後検討を深めていきたい。

(大元政策監)

周辺住民説明会やパブコメから出た意見などを町民に発信していきたい。

愛称募集も9月実施設計の予算が通った後、正式にやっていきたい。

(大河原室長)

管理運営の部分等は出された意見の上で検討していきたい。

(金子委員)

説明会・意見交換会の記録を見ると、子育て世代への説明がPTAの会くらいしかない。子供や保護者など、これからそれを使っていく当事者となる世代に意見をもらう機会をつくってはどうか。先ほど提案した休館日に対する意見などももらえるのではないかと。

(大元政策監)

PTAの総会は各場所同時開催であったり、コロナなど問題があり、難しかった。こちらで設定して集まってもらうのも難しいが、子ども向けのワークショップなど引き続き行っていきたい。

(中脇委員)

四万十町は高齢化率 40%を超えているので、高齢者への訴えは無視できない。

大正読み聞かせグループでは老人ホームへの読み聞かせもおこなっていて、高齢者も本が好きな様子がみえる。図書や読み聞かせなど何かしらつながりを見つけていくとよいのでは。オーディブル製品*も活用するとよい。

*オーディブル製品・・・Audible は、プロのナレーターが朗読した本をアプリで聴けるサービス。

(大河原室長)

津山でも高齢者の利用者が増えた。高齢介護課と協力して認知症カフェや昔遊びの思い出話等やっていた。四万十町でも高齢者の方にも楽しんでもらえる企画・取り組みを進めたい。

(谷口委員)

議会だよりでは陳情は不採択だったのに、採択の討論が 5 人、不採択の討論が 2 人といった書き方だったため、印象操作ではないかと思った。

社会教育委員会としての意見は文化的施設事業を推進してくださいという意見で集約したい。